

# 最上川管理室ニュース 第5号

国土交通省 東北地方整備局 酒田河川国道事務所 酒田地区最上川管理室  
令和6年10月17日発行

## 水生生物の調査・捕獲

最上川遊摺部地区で行われている河道掘削工事に合わせて、高水敷の「たまり」を本川と繋げて、水生生物の生息場となる「ワンド」を再生させる工事が行われています。これに伴い、10月3日（木）に職員や両羽漁協などの関係者で、たまりに生息する水生生物の調査・捕獲作業を行いました。

水抜きしたたまりで、ギンブナやタテボシガイなどの在来種、オオクチバスやカムルチーなどの外来種を、合計で125匹（17種）捕獲しました。外来種は駆除し、在来種は新両羽橋付近のワンドに放流しました。

**ワンド**・・・本川と繋がる河川敷にできた池状の入り江  
**たまり**・・・平常時は孤立し、増水時のみ本川と繋がるワンド



在来種	外来種
<ul style="list-style-type: none"><li>ギンブナ</li><li>タテボシガイ</li><li>ウグイ</li><li>スジエビ 等</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>オオクチバス</li><li>カムルチー</li><li>アメリカザリガニ</li><li>ウシガエル（幼生）</li></ul>

## 庄内こども探検隊

10月12日（土）、地元の企業や工事現場を訪れ学習する、山形新聞社主催の「庄内こども探検隊」が行われ、庄内地区などの小学生6名と保護者5名が参加しました。

最上川の河道掘削工事現場（酒田市遊摺部地区）では、初めに職員から最上川管理室の業務概要、工事や7月の出水状況の説明を受けた後、5社の施工業者で構成される「最上川下流事故防止協議会」の協力のもと、バックホウやドローンの操作、測定の体験をしました。



### 》》編集後記《《

だんだん寒くなってきましたが、美味しいものを食べて、体調管理をしましょう 🍏

